

平成27年度第2回「御幸公園梅香（うめかおる）事業」推進会議

日 時 平成27年11月10日（火）

15:30～17:00

場 所 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

- (1) 御幸公園梅香事業の要綱について
- (2) 梅香事業推進計画（案）について
- (3) 現地視察について
- (4) 次回推進会議の開催について

3 その他

4 閉会

- 資料1 御幸公園梅香事業実施要綱
- 資料2 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱
- 資料3 梅香事業の推進計画と推進会議スケジュール（案）
- 資料4 委員からいただいた意見のまとめ
- 資料5 現地視察行程表（案）
- 参考 御幸公園梅香事業第1回推進会議摘録

(案)

御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の魅力ある地域資源の一つであり、明治天皇が観梅に行幸された御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育てていくため、様々な主体との連携及び協働を通して、「御幸公園梅香(うめかおる)事業」(以下「梅香事業」という。)を実施する。

(実施場所)

第2条 梅香事業の実施場所は、次のとおりとする。

幸区東古市場1 御幸公園内

(梅香事業の内容)

第3条 梅香事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関する事。
- (2) 学校との連携事業に関する事。
- (3) 梅林の保全に関する事。
- (4) 梅林の活用に関する事。
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関する事。
- (6) イベント等の企画及び実施に関する事。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関する事。
- (8) その他必要な事項に関する事。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第4条 梅香事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第5条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

(目的及び設置)

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第4条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民とともに協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 地域との協働事業の検討
- (2) 学校との連携事業の検討
- (3) 梅林の保全に関する意見集約
- (4) 梅林の活用に関する検討
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関する調査・研究
- (6) イベント等の企画の検討
- (7) 梅の植樹に係る寄付手法の意見集約
- (8) 梅香事業に関する調査・研究
- (9) 事業報告書案の集約
- (10) その他必要な事項

(構成)

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 委員長は、区長をもって充てる。
- 3 副委員長は、道路公園センター所長をもって充てる。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 第1項に掲げる構成員のほか委員長が必要と認める場合は、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(推進会議)

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

(事務局)

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

別表 (第3条関係)

| | 所属団体等 |
|----|---------------|
| 1 | 町内会・自治会 |
| 2 | 幸区老人クラブ連合会 |
| 3 | 幸区子ども会連合会 |
| 4 | 幸観光協会 |
| 5 | 幸区スポーツ活動連合振興会 |
| 6 | 企業 |
| 7 | 市立小学校 |
| 8 | 教育委員会 |
| 9 | 区長 |
| 10 | 道路公園センター所長 |

梅香事業の推進計画と推進会議スケジュール(案)




| 事業名 | No. | 内容(案) | 具体例 | H27 | | | H28 | | | H29 | | | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 | 備考 | | |
|-----------------|-----|---------------------|-------------------|---|---|----|-----|----|---|-----|---|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|---|
| | | | | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | | 12 | 1 |
| (1)地域との協働事業 | | | | 事業内容の検討・実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2)学校との連携事業 | 1 | 絵画コンクールや写真展など | | 学校等と調整 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 市立総合科学高校との連携による魅力発信 | デザインポスター、モニュメント | 事業実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 収穫祭への参加 | | ※ 内容は推進会議での意見を踏まえ、学校と調整し決定する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4 | 学校への梅植樹促進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3)梅林の保全 | 5 | 梅の品種の検討 | | 梅の種類、植栽範囲、配置等の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 6 | 植栽範囲、配置の検討 | | 梅の植樹(市施工) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 | 地域による維持管理 | 維持管理手法、体制の検討 | 梅の植樹(市施工) 反映 維持管理の検討(体制等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4)梅林の活用 | 8 | 梅の実の加工 | お菓子、ジャム、梅干等 | 梅の植樹(市施工) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 9 | 梅加工品の販売 | 販売手法の検討 | 梅の植樹(市施工) 検討 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5)御幸地区の歴史・文化 | 10 | 地名講座 | 「御幸」という地名(地名研究所) | 梅の植樹(市施工) 検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 11 | 歴史講座 | 「小向梅林」 | 梅の植樹(市施工) 実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (6)イベント等の企画及び実施 | 12 | 梅まつりの開催 | ハーフ区制50周年、市制100周年 | 梅の植樹(市施工) 企画 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 13 | 伝統文化・芸能などの実演 | 野点、句会、囃子等 | 梅の植樹(市施工) ハーフイベント 区制50周年 市制100周年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (7)梅の植樹に係る寄付 | 14 | 梅の植樹のための寄付 | | 手法検討・しくみづくり 寄付受付 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (8)その他 | 15 | 他の梅林の視察 | | 第3回 第3回推進会議 視察(2月中旬～3月) (梅林の将来イメージの共有) 第8回 第8回推進会議 視察(2月中旬～3月) 視察 視察 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 16 | 公園の名称 | | 名称の検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 推進会議 | | | | 第1回 第2回 第4回 第5回 第6回 第7回 第9回 年4回程度実施 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>第1回(8/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 梅香事業の要綱について 2 梅香事業の検討項目 3 現地視察について 4 今後のスケジュール </div> <div style="width: 20%;"> <p>第2回(11/10)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 梅香事業の要綱について 2 梅香事業推進計画(案)について 3 現地視察について 4 今後のスケジュール </div> <div style="width: 20%;"> <p>第4回(3月上旬)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 現地視察報告 2 H28事業計画案について 3 梅香事業推進計画(案)について 4 今後のスケジュール </div> <div style="width: 20%;"> <p>第5回(5月中旬)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 梅林の形態について 2 寄付について 3 梅香事業推進計画(案)について 4 現地視察について 5 今後のスケジュール </div> <div style="width: 20%;"> <p>第6回(8月下旬)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 梅林の形態について 2 寄付について 3 梅香事業推進計画(案)について 4 現地視察について 5 今後のスケジュール </div> </div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

委員からいただいた意見のまとめ



| 事業名 | No. | 内容(案) | 委員からの意見 | 備考 |
|-----------------|-----|---------------------|--|----------------------|
| (1)地域との協働事業 | | | | |
| (2)学校との連携事業 | 1 | 絵画コンクールや写真展など | 多くの皆さんが参加できるコンクールに。 | 平成28年度実施を検討中 |
| | 2 | 市立総合科学高校との連携による魅力発信 | 御幸公園に近い総合科学高校と連携し、デザイン化によるイメージポスターのデザインほか、各学科の専門性を行かした梅香事業の推進、PRを検討する。また、学校行事での活用も検討する。 | |
| | 3 | 収穫祭への参加 | 引き続き検討する。 | 収穫祭の情報収集 |
| | 4 | 学校への梅植樹促進 | 区内の市立小学校13校、中学校5校、高校2高で、父兄やPTAの協力を得て1本ずつ植樹し、「〇〇学校の梅の木」として成長を見守る。 | |
| (3)梅林の保全 | 5 | 梅の品種の検討 | 品種は多く、早咲きや遅咲きの木を植樹し、その季節を長く楽しめるように… | 平成28年度実施を検討中 |
| | 6 | 植栽範囲、配置の検討 | 御観梅碑の周辺を中心に道路公園センターで検討中 | 平成28年度実施を検討中 |
| | 7 | 地域による維持管理 | 地域の方々の協力を得ながら実施していく体制を整備したほうがよい。/行政もしっかり関わってもらいたい。 | |
| (4)梅林の活用 | 8 | 梅の実の加工 | 明治天皇が観梅の為に行幸の地、当時を思い出される菓子をつくる。 | |
| | 9 | 梅加工品の販売 | 引き続き検討する。 | |
| (5)御幸地区の歴史・文化 | 10 | 地名講座 | 地名資料室において、全国の「御幸」地名について学ぶ講座を開催する。 | 平成28年度実施を検討中 |
| | 11 | 歴史講座 | 小向における梅栽培の開始から行幸、今日に至る歴史について学ぶ歴史講座を開催する。 | |
| (6)イベント等の企画及び実施 | 12 | 梅まつりの開催 | 早春の行事として実施/収穫祭 | |
| | 13 | 伝統文化・芸能などの実演 | 梅の咲く時期に合わせ、野点・句会・囃子・獅子舞などの伝統文化・芸能の実演を行う。地域や学校の太鼓、ダンスグループなどとも競演する。 | |
| (7)梅の植樹に係る寄付 | 14 | 梅の植樹のための寄付 | 記念になりますので、寄付を募るのに賛成します。 | |
| (8)その他 | 15 | 他の梅林の視察 | 梅林に関する管理は経験したことが無いため、経験豊富な地域に行って学ぶことが大事。水戸の偕楽園・曾我梅林・湯河原梅林・坂田城梅林…など、近い梅林を観察してイメージを膨らませます。 | 平成27年度及び平成28年度実施を検討中 |
| | 16 | 公園の名称 | 「御幸梅香公園」といった、公園名称の変更を考えてもよいのではないか。 | 梅林の名称を検討したい。 |
| | | 花壇 | 近くの保育園、小学校等 | 他事業での展開を検討 |

梅林視察行程表(案)

プラン1 横浜市コース

| | | | |
|-------|---------------------------------|---|--|
| 9:30 | 幸区役所 集合 | ◎ 三溪園 見ごろ: 2月上旬~3月上旬 入園料: 400円(20名以上) |  |
| 9:45 | 幸区役所 出発 | | |
| 11:00 | 三溪園 到着 (横浜市中区本牧三之谷58-1) | | |
| | (視察 約1時間) | ◎県立保土ヶ谷公園 見ごろ:2月~3月 入園料:無料 |  |
| 12:00 | — 昼食 — | | |
| 13:15 | 三溪園 出発 | | |
| 14:15 | 県立保土ヶ谷公園 到着 (横浜市保土ヶ谷区花見台4-2) | | |
| | (視察 約45分) | | |
| 15:00 | 県立保土ヶ谷公園 出発 | | |
| 15:40 | 大倉山公園 到着 (横浜市港北区大倉山2-10) | ◎大倉山公園 見ごろ: 2月中旬 ~3月初旬 入園料: 無料 |  |
| 16:25 | 大倉山公園 出発 | | |
| 17:00 | 幸区役所 到着・解散 | | |

プラン2 神奈川県コース

| | | | |
|-------|-----------------------------|--|--|
| 9:00 | 幸区役所 集合 | ◎曾我梅林 見ごろ:2月初旬~3月初旬 入園料:無料 |  |
| 9:15 | 幸区役所 出発 | | |
| 11:00 | 曾我梅林 到着 (小田原市曾我別所、原、中河原) | | |
| | (視察 約1時間) | | |
| 12:00 | — 昼食 — | | |
| 13:15 | 曾我梅林 出発 | | |
| 14:30 | 湯河原梅林 到着 (湯河原町鍛冶屋) | ◎湯河原梅林 見ごろ:2月下旬~3月上旬 入園料:無料(梅の宴期間中は200円) |  |
| | (視察 約1時間分) | | |
| 15:30 | 湯河原梅林 出発 | | |
| 17:00 | 幸区役所 到着・解散 | | |

プラン3 東京都コース

| | | | |
|-------|-------------------------------------|---|--|
| 9:30 | 幸区役所 集合 | ◎府中市郷土の森博物館 見ごろ: 2月下旬 入園料: 200円 |  |
| 9:45 | 幸区役所 出発 | | |
| 11:00 | 府中市郷土の森博物館 到着 (東京都府中市南町6-32) | | |
| | (視察 約1時間30分) | | |
| 12:30 | — 昼食 — | | |
| 13:30 | 府中市郷土の森博物館 出発 | | |
| 14:15 | 都立神代植物公園 到着 (東京都調布市深大寺元町5-31-10) | ◎都立神代植物公園 見ごろ:2月中旬 入園料:500円 |  |
| | (視察 約1時間) | | |
| 15:15 | 都立神代植物公園 出発 | | |
| 16:20 | 幸区役所 到着・解散 | | |

| | |
|-------|--|
| メリット | <ul style="list-style-type: none"> ・規模的に御幸公園をイメージしやすい ・昼食場所を確保できる。 ・愛護会団体などが設立されている。 ・三溪園の梅の一部は小向梅林から移植。 |
| デメリット | ・周る箇所が多くスケジュールが過密になる。 |

| | |
|------------|-----------------|
| 費用 | バスレンタル代 49,680円 |
| | 駐車場代 2,000円 |
| | 高速代 0円 |
| 個人負担 予定 | 入園料 400円 |
| | 昼食代等 1,000円 |

| | |
|-------|-----------------------------------|
| メリット | ・小向梅林の特徴である、生産果樹園としての梅林を観ることができる。 |
| デメリット | ・山の中に位置し、梅林自体が広い、歩く距離が多い。 |

| | |
|------------|-----------------|
| 費用 | バスレンタル代 66,960円 |
| | 駐車場代 4,000円 |
| | 高速代 5,000円 |
| 個人負担 予定 | 入園料 200円 |
| | 昼食代等 1,000円 |

| | |
|-------|--|
| メリット | ・府中市郷土の森博物館、都立神代植物公園ともに視察という名目で入園料を割引してもらえる可能性がある。 |
| デメリット | ・府中市郷土の森博物館は園内が広い。 |

| | |
|------------|-----------------|
| 費用 | バスレンタル代 50,760円 |
| | 駐車場 2,000円 |
| | 高速代 0円 |
| 個人負担 予定 | 入園料 700円 |
| | 昼食代等 1,000円 |

会 議 摘 録

| | |
|---------------------|--|
| 会議名称 | 御幸公園 ^{うめかおる} 梅香事業第1回推進会議 |
| 日 時 | 平成27年8月25日(火) 15:30～17:00 |
| 会 場 | 幸区役所4階第1会義室 |
| 出席者 | <p>【委員】</p> <p>上野区長(委員長)、道路公園センター 吉濱所長(副委員長)、鏑木委員、金井委員、佐野委員、神谷委員、深瀬委員、君和田委員、小林委員、水谷委員、服部委員、</p> <p>【事務局】</p> <p>道路公園センター 管理課 山口課長補佐、長谷川職員 整備課 佐々木担当課長、飯田係長、山下職員</p> |
| 欠席者 | 佐藤委員 |
| 傍聴者 | 5人 |
| 配布資料 | <p>議事次第</p> <p>資料1 御幸公園梅香事業実施要綱</p> <p>資料2 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱</p> <p>資料3 御幸公園の概要</p> <p>資料4 梅香事業の検討項目について</p> <p>資料5 近隣の梅林一覧とコース(案)</p> <p>資料6 御幸公園梅香事業推進会議 スケジュール(案)</p> <p>参 考 コラム 御幸梅林</p> |
| 議 題 | <p>(1) 御幸公園梅香事業の要綱について</p> <p>(2) 梅香事業の検討項目について</p> <p>(3) 現地視察について</p> <p>(4) スケジュールについて</p> |
| 決定事項 | <p>◎御幸公園梅香事業実施要綱の「目的(第1条)」を修正する。</p> <p>◎資料5に、「収穫祭」の情報を加える。</p> <p>◎次回会議は、「11月10日(火)15:30～」で開催する。</p> |
| 会議の内容 及び 主な発言 | <p>1 委員長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区制43年目をむかえ、当時の人口が約15万3千人だったのが、約16万人まで増加しており、2030年には約16万7千人でピークに達すると言われている。 ・これまで夢見ヶ崎公園において、園路やトイレ等の整備を行い、区民の方々のアクセスや利便性を向上させ、地域の魅力を発信する取組を実施してきた。 |

- ・御幸公園においても、地域の魅力発信や愛着心を育む試みを実施できないか、昨年度から行政内部で検討してきた。
- ・そうしたところ、今年度、行政内部の合意が得られたことから、本事業をスタートすることとした。
- ・10年後の市制100周年に向け、皆様と協働で1歩ずつ事業を実施していきたいと考えている。
- ・地域に根差した皆様の活発な御意見をいただきたい。

2 自己紹介

参加委員から、1人ずつ自己紹介を行った。

3 議題

(1)御幸公園梅香事業の要綱について

資料1～3について、事務局から説明を行った。

○御幸公園梅香事業実施要綱の「目的（第1条）」に、御幸公園の名前の由来である、明治天皇の行幸について言及した方がよいのではないか。

←御意見を踏まえ、事務局で記載内容について検討し、次回会議で差し替えたい。他にも修正点があれば言ってもらいたい。

参考資料について、服部委員から説明を行った。

- ・参考資料は、平成3年に発行した「かわさき文化財読本」が抜粋したものである。
- ・御幸公園で一番大きなトピックスは、明治天皇が観梅に行幸され、そのことが区名の由来にもなったことである。
- ・資料にある「観梅跡碑」は、昭和6年当時に侍従長だった、鈴木貫太郎によって書かれたものである。また、裏面には、御幸煉瓦製造所の二代目である、増山周三郎の名前もあるなど、地域を上げて作成したことがわかる。
- ・同じく資料にある、御幸梅林の名を広く世に知らしめた成島柳北の兄の孫が、森繁久弥という、こぼれ話もある。
- ・明治期には、長十郎梨や万福寺人参といった、地域の名産農作物を作ることが盛んだったが、御幸の梅も同じような側面を持っていたものと思われる。
- ・御幸梅林について持っている資料は非常に限られているため、これから資料の掘り起こしをしたいと考えている。

←御幸公園梅香事業推進会議設置要綱の「所掌事項（第2条）(9)」に、「事業報告書案の集約」とあるが、こちらに御幸公園の歴史的経緯についても、しっかりと記載していきたいと考えている。

(2)梅香事業の検討項目について

資料4について、事務局から説明を行った。

- 梅林の管理について、行政だけでは手が回らないところも出てくると思われることから、地域の人々の協力を得ながら実施していく体制を整備した方がよいと思う。
- 地域の人々の協力を得ながら実施していくのは非常によいことだと思うが、ボランティアをあてにし過ぎるのは継続性の観点から不安もあるので、しっかりと行政も関わってもらいたい。
- 近隣の店舗に協力してもらった、お菓子作りなどはおもしろいと思う。
- 梅を1本植えるのに、いくらかかるのか。
 - ←木だけだと6万円ぐらい。それに植え付けの作業経費で14万円程度かかる。また、土壌が悪いので、その改良も必要となってくるため、トータルで50万円程度を見込んでいる。
 - ←土壌改良については、行政できちんと実施していくものと認識しており、しっかりと予算要求をしていく予定である。梅の寄付についても、木の購入に充て、土壌改良や作業経費は、行政の予算で実施するべきだと考えている。また、場合によっては、梅園の植樹範囲を見直すことも視野に入れている。
- 成木を植えるだけでなく、苗木を子どもたちに植えてもらい、植物を育てる喜びをしてもらうのもよいのではないか。
 - ←苗木で植樹をすると生長が遅いことから、全面的には難しいが、一部にそういったエリアがあってもよいと思う。
- 植樹は、どの程度の間隔で実施するのか。
 - ←4, 5m間隔を想定しているが、観賞用や食用などの用途によって整備の仕方が変わり、それにより必要な間隔も変わってくる。
- 「梅香（うめかおる）」のネーミングがよいと思った。事業が軌道に乗った際には、「御幸梅香公園」といった、公園名称の変更を考えてもよいのではないかと。それにより、注目度も上がると思う。
- 公園利用者が梅を見てそのまま帰るのか、それとも多摩川に抜け、引き続いて散策を楽しんでもらうのか、そういったことも考えてみてはどうか。
- 御幸公園をどんな場にしたいのか考えるのが重要ではないか。個人的には、伝統的なものを大切にしたいと思った。幅広い世代が参加できる場、集いの場になればよいと思う。
- 各地に梅林があるが、それとは違う、生活に密着した梅林にしていくのがよいのではないかと。収穫祭をやって、みんなで料理を作ってみるといったことなど

が楽しいのではないか。

○まずは、地元にもしっかり意見を聞きながら昔の梅林を復活させ、それからいろいろなイベント等に手を広げていったらどうか。

○御幸公園は、他の梅林が有名な場所と比べると規模が小さい。その小さいところでどうやって魅力を発信するかが課題になってくるのではないか。ただ、そこで小さくまとまってしまっってはいけない。

○御幸周辺の歴史を勉強してみると、田中休愚や佐藤惣之助など、川崎区でも馴染みのある名前が出てくる。また、東海道交流館も来場者数が10万人を超えるなど、多くの人が地域の歴史に興味を持っている。そのため、区の垣根を超えたオール川崎での取組も実施していくべきだと思う。

(3) 現地視察について

資料5について、事務局から説明を行った。

○花を見るだけでなく、収穫祭も検討の対象に加えてはどうか。他都市では、大道芸人を呼んで賑やかにイベントを開催しているところもある。

←資料5に、「収穫祭」の情報も加える。また、毎年度、視察を実施することを考えているので、実が成る時期や、閑散期ではどのような運営をしているのか視察するのもよいと思う。

←視察について、バスの借り上げ代等は行政で負担するが、弁当代は参加者で負担してもらいたいと考えている。

(4) スケジュールについて

資料6について、事務局から説明を行った。

・推進会議の開催は、年に3, 4回を予定している。なお、梅の開花時期によっては、2月の視察と3月の第4回会議の順番を入れ替えることも想定される。

・視察については、11月上旬に予定している、第2回会議でコースを決定したいと考えている。

⇒その後、スケジュール調整をし、第2回推進会議の開催が、

「11月10日(火) 15:30～」に決まった。

(5) その他

・次回以降、検討テーマをしぼって議論させていただきたい。

・来年度初めまでは、企画・立案について重点的に検討を行っていきたいと考えている。

以上

「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿

委員

| | 所属団体等 | 氏名 | 役職 |
|----|---------------|-------|--------------|
| 1 | 幸区町内会連合会 | 鏑木 茂哉 | 会長 |
| 2 | 古市場町内会 | 金井 弘年 | 町内会長 |
| 3 | 小向仲野町新生会 | 佐野 昇 | 町内会長 |
| 4 | 幸区老人クラブ連合会 | 佐藤 例藏 | 会長 |
| 5 | 幸区子ども会連合会 | 神谷 厚子 | 副会長 |
| 6 | 幸観光協会 | 深瀬 幹男 | 会長 |
| 7 | 幸区スポーツ活動連合振興会 | 君和田 孝 | 会長 |
| 8 | 株式会社東芝 小向事業所 | 小林 俊夫 | 総務部総務担当グループ長 |
| 9 | 市立小学校 | 水谷 峰幸 | 古市場小学校教頭 |
| 10 | 教育委員会文化財課 | 服部 隆博 | 課長 |
| 11 | 幸区役所 | 上野 葉子 | 区長 |
| 12 | | 吉濱 匡孝 | 道路公園センター所長 |

事務局

| | 所属 | 氏名 | 役職 |
|---|--------------|--------|-------------|
| 1 | 幸区役所道路公園センター | 佐々木 信智 | 整備課協働推進担当課長 |
| 2 | | 山口 泰広 | 管理課庶務係長 |
| 3 | | 長谷川 祐馬 | 管理課職員 |
| 4 | | 飯田 浩康 | 整備課公園整備係長 |
| 5 | | 山下 麻美 | 整備課職員 |

平成27年度第2回「御幸公園梅香（うめかおる）事業」推進会議座席表

会場 幸区役所4階第4会議室

幸区長 上野 葉子（委員長）
 道路公園センター所長 吉濱 匡孝（副委員長）

| | | | |
|-----------------------|--|--------------------------|--------------------------|
| | | | |
| 幸区町内会連合会 鏑木 茂哉 様 | | | 幸観光協会 深瀬 幹男 様 |
| 古市場町内会 金井 弘年 様 | | | 幸区スポーツ活動連合振興会 君和田 孝 様 |
| 小向仲野町新生会 佐野 昇 様 | | | 株式会社東芝小向事業所 小林 俊夫 様 |
| 幸区老人クラブ連合会 佐藤 例藏 様 | | | 市立小学校（古市場小） 水谷 峰幸 様 |
| 幸区子ども会連合会 神谷 厚子 様 | | | 教育委員会文化財課 服部 隆博 様 |
| | | 幸区こども支援室担当課長 小松 英光 | |
| | | | |
| 道路公園センター管理課 長谷川 山口 | | 道路公園センター整備課 佐々木 飯田 山下 | |
| 事務局 | | 事務局 | |
| 傍聴席 | | 傍聴席 | |